

医 化 学

1 構 成 員

	平成 28 年 3 月 31 日現在	
教授	2 人	
病院教授	0 人	
准教授	0 人	
病院准教授	0 人	
講師（うち病院籍）	0 人	(0 人)
病院講師	0 人	
助教（うち病院籍）	2 人	(0 人)
診療助教	0 人	
特任教員（特任教授、特任准教授、特任助教を含む）	0 人	
医員	0 人	
研修医	0 人	
特任研究員	0 人	
大学院学生（うち他講座から）	1 人	(0 人)
研究生	0 人	
外国人客員研究員	0 人	
技術職員（教務職員を含む）	1 人	
その他（技術補佐員等）	0 人	
合計	6 人	

2 教員の異動状況

才津 浩智（教授）（平成 28 年 1 月 1 日採用～現職）

三浦 直行（教授）（平成 11 年 4 月 1 日～現職）（休職中）

呉 一心（助教）（平成 8 年 4 月 1 日～19 年 3 月 31 日助手；19 年 4 月 1 日～現職）

青戸 一司（助教）（平成 26 年 9 月 1 日～現職）

3 研究業績

数字は小数 2 位まで。

	平成 27 年度	
(1) 原著論文数（うち邦文のもの）	4 編	(0 編)
そのインパクトファクターの合計	7.65	
(2) 論文形式のプロシーディングズ及びレター	0 編	
そのインパクトファクターの合計	0.00	
(3) 総説数（うち邦文のもの）	0 編	(0 編)
そのインパクトファクターの合計	0.00	
(4) 著書数（うち邦文のもの）	0 編	(0 編)
(5) 症例報告数（うち邦文のもの）	0 編	(0 編)
そのインパクトファクターの合計	0.00	

(1) 原著論文 (当該教室所属の者に下線)

A. 筆頭著者が浜松医科大学の当該教室に所属していたもの

1. Uddin MK, Kimura W, Ishikura T, Koseki H, Yoshida N, Islam MJ, Amin MB, Nakamura K, Wu YX, Sato E, Aoto K, Miura N: Foxc2 in pharyngeal arch mesenchyme is important for aortic arch artery remodelling and ventricular septum formation. Biomed Res. 36 (4), 235-45, 2015. (IF = 1.138)
2. Islam MJ, Hikosaka K, Noritake H, Uddin MK, Amin MB, Aoto K, Wu YX, Sato E, Kobayashi Y, Wakita T, Miura N: Pol I-transcribed hepatitis C virus genome RNA replicates, produces an infectious virus and leads to severe hepatic steatosis in transgenic mice. Biomed Res. 36 (3), 159-67, 2015. (IF = 1.138)
3. Aoto K, Sandell LL, Butler Tjaden NE, Yuen KC, Watt KE, Black BL, Durnin M, Trainor PA: Mef2c-F10N enhancer driven β -galactosidase (LacZ) and Cre recombinase mice facilitate analyses of gene function and lineage fate in neural crest cells. Dev. Biol. 402 (1), 3-16, 2015. (IF = 3.547)
4. Nakamura K, Yang JH, Sato E, Miura N, Wu YX: Effects of hydroxy groups in the A-ring on the anti-proteasome activity of flavones. Biol Pharm Bull. 2015, 38:935-940. (IF = 1.828)

インパクトファクターの小計 [7.65]

B. 筆頭著者が浜松医科大学の他教室に所属し、共著者が当該教室に所属していたもの (学内の共同研究)

C. 筆頭著者が浜松医科大学以外の教室に所属し、共著者が当該教室に所属していたもの

4 特許等の出願状況

	平成 27 年度
特許取得数 (出願中含む)	0 件

5 医学研究費取得状況

(万円未満四捨五入)

	平成 27 年度	
(1) 科学研究費助成事業 (文部科学省、日本学術振興会)	0 件	(0 万円)
(2) 厚生労働科学研究費	0 件	(0 万円)
(3) 日本医療研究開発機構 (AMED) による研究助成	1 件	(380 万円)
(4) 科学技術振興機構 (JST) による研究助成	0 件	(0 万円)
(5) 他政府機関による研究助成	0 件	(0 万円)
(6) 財団助成金	0 件	(0 万円)
(7) 受託研究または共同研究	0 件	(0 万円)
(8) 奨学寄附金	0 件	(0 万円)

(3) 日本医療研究開発機構 (AMED) による研究助成

感染症実用化研究事業

肝炎ウイルスの複製増殖および病原性発現機構と薬剤感受性の解析

6 新学術研究などの大型プロジェクトの代表，総括

7 学会活動

	国際学会	国内学会
(1) 特別講演・招待講演回数	0 件	0 件
(2) シンポジウム発表数	0 件	0 件
(3) 学会座長回数	0 件	0 件
(4) 学会開催回数	0 件	0 件
(5) 学会役員等回数	0 件	0 件
(6) 一般演題発表数	0 件	

8 学術雑誌の編集への貢献

	国内	外国
学術雑誌編集数（レフリー数は除く）	0 件	0 件

9 共同研究の実施状況

	平成 27 年度
(1) 国際共同研究	0 件
(2) 国内共同研究	0 件
(3) 学内共同研究	0 件

10 産学共同研究

	平成 27 年度
産学共同研究	0 件

11 受賞

12 研究プロジェクト及びこの期間中の研究成果概要

13 この期間中の特筆すべき業績，新技術の開発

14 研究の独創性，国際性，継続性，応用性

15 新聞，雑誌等による報道